

# 粟田小だより

第10号 2016.12.22発行  
横須賀市立粟田小学校  
校長 福田 倫弘

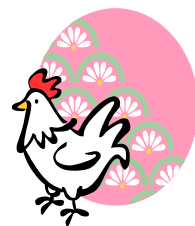
12月 

## 今年をもとに来年の飛躍を

年内も残り少なくなってきました。この一年はどんな年だったでしょうか。学校も今日で授業が終わり、明日から1月9日まで冬休みに入ります。

学校では、今年は学校目標「自ら学び 豊かな心で 夢に向かう子～よく考え、やさしく、たくましく～」を目指して教師一丸となって取り組んできました。最近ではあいさつをしたり、話をよく聴いたり、考えて活動したり少しずつできるようになってきました。PTAや地域のご協力もあり多くの子ども達は元気に登校してきています。今年にはテレビに放映されました。来年は、粟田小学校のことが広報よこすかに掲載されます。

地域に見守られた学校として、良い所を伸ばし、直す点は修正して、来年「とり」のように大きく飛躍していきます。今後ともよろしくお願い致します。



## コミコミスクール、粟田っ子広場

11月26日(土)の「コミコミスクール」「粟田っ子広場」には多くの参観ありがとうございました。国語や算数、理科や外国語、体育、生活科や総合など、各教科の授業参観の中で、児童が考えたり、児童が活躍したりしている姿が見られたかと思えます。

午後の「粟田っ子広場」には体育振興会や、PTA、教師によるブースなど、あっという間の1時間、どのブースも盛況でした。来年もよろしくご協力をお願いします。



## やさしい子どもを育てるために

学校目標にある「やさしい」子どもを育てるためには、家庭と学校が協力し同じ方向を向いて育てることが大切です。「**子どもは親の鏡であり、社会を映し出す鏡である**」とアメリカ教育学者ドロシー・ロー・ノルト氏が言っています。「けなされて育つと子どもは人をけなすようになる。とげとげした家庭で育つと子どもは乱暴になる。不安な気持ちで育つと子どもは不安になる。悪い言葉を使うと人に悪い言葉を使うようになる。殴られて大きくなった子どもは力に頼ろうとする。

反対に、広い心で接すればキレル子どもにはならない、友情を知る子どもは親切を覚える、可愛がられ抱きしめられた子どもは世界中の愛情を感じることを覚える」とも言っています。

学校ではいじめをしない許さない姿勢で学校教職員間常に情報共有し、組織として取り組んでいます。大人が子どもの手本となるよう手を取り合って取り組んでいきたいものです。



## 校舎の外壁がきれいになります

外壁のはがれが以前よりひどかったため今回塗装工事が行われています。2月まで足場が組まれ、工事車両の出入りが多くなります。児童には近寄らないよう注意しています。また人の出入りも多くなっていますので防犯上校舎に入る際は職員室に断ってから、入るようお願いいたします。なお、26日(月)は学校閉校日のため職員はいませんのでご承知おきください。

※予備の上履きが不足しており、使い古した上履きがありましたら児童に持たせてください。

## ☆シリウスタイズ☆

冬休み中、特に1月は車が少なくなり、空気も澄んで星がよく見えてきます。前回のオリオン座に続いて、ふたご座・おうし座・ぎょしゃ座の紹介です。

オリオン座の左上方向には2つ並んで輝いている「ふたご座」が見えます。ポルックスとカストールというふたごの星です。

またオリオン座の右には、「おうし座」があり、星の集まりであるプレアデス星団(すばる)も見えます。

さらにオリオン座の上には五角形の「ぎょしゃ座」が見えます。一番明るい星はカペラと言います。

寒い中、星をつなげて形を作ると冬空のロマンが広がります。

